2026 年 10 月 14 日

俳優 山口馬木也さんがTVCM初出演！
賃貸併用住宅の新CM『ビューノ』時代劇篇
2026年10月17日(土)より放映開始
土地活用に頭を悩ませる江戸時代の殿様を山口さんが熱演
時代劇役者ならではの迫力ある演技にご注目！

パナソニック ホームズ株式会社は、俳優の山口馬木也さんを起用した賃貸併用住宅の新CM『ビューノ』時代劇篇を2026年10月17日(土)より放映開始します。

本CMでは、山口さんが“土地の使い道に悩む殿様”を演じ、江戸時代の世界を舞台に自宅と賃貸住宅を併用するという現代の住宅を提案する物語を通じて、限られた土地を活かす驚きの発想をユーモラスに描きます。

また、新CMの公開に合わせて、撮影の様子を収めたメイキング映像とインタビューコメントも公開します。メイキング映像では、江戸時代の殿様の衣装に身を包み、時代劇俳優としての経験を活かしながら、映画やドラマとは異なるCM撮影に果敢に挑戦する山口さんの様子が収められています。また、インタビューでは、“土地の使い道に悩む殿様”という難しい役どころを演じた感想や、撮影が行われた京都・松竹撮影所への想い、自身の意外な一面などについてたっぷりと語っていただきました。

江戸時代と現代が交差するユニークな設定と、本物の時代劇さながらの山口さんの演技で、自宅と賃貸住宅を併用する『ビューノ』ならではの発想を表現した新CMをぜひご覧ください。

『ビューノ』時代劇篇(15秒)：https://youtu.be/Q7xoM9JWt0E
『ビューノ』時代劇篇(30秒)：https://youtu.be/WDwWJP8i2VI
メイキング映像：https://youtu.be/fzedp0PCRiQ
インタビュー映像：https://youtu.be/GisqDJ58waI

CM 概要

タイトル　　：『ビューノ』時代劇篇
出演　　：山口馬木也さん
放映開始日　：2026年10月17日(土)
放送地域　　：東京、名古屋、大阪、福岡
CM動画URL：『ビューノ』時代劇篇(15秒)：**https://youtu.be/Q7xoM9JWt0E**
　　『ビューノ』時代劇篇(30秒)：**https://youtu.be/WDwWJP8i2VI**

本CMの舞台は江戸時代。やっと手に入れた土地の使い道について悩む殿様と家臣たちの前にパナソニック ホームズの社員が現れ、限られた敷地や狭小地でも階数を重ねて「上に広げる」ことで多様な土地活用を可能にする賃貸併用住宅『ビューノ』を提案。意外性のある時代劇の世界観の中、現代の住宅を提案することで、限られた都市の敷地においても、収益につながる土地活用の可能性を、視聴者に分かりやすくお伝えします。

殿様の役を演じるのは、数多くの時代劇作品で活躍する俳優・山口馬木也さん。山口さんは、土地の使い道に真剣に悩み、突然現れたパナソニック ホームズの社員による『ビューノ』の提案に驚きつつも、最後には「やりおるな！ビューノ！」のセリフと共に感心する殿様を演じます。

撮影エピソード

撮影は、山口さんが初めて時代劇の撮影に臨んだ場所である京都・松竹撮影所で行われました。若手俳優の頃から自身を知るスタジオスタッフにかつらや衣装を整えてもらい、長年親しんできたセットに立った山口さんは、「背筋が伸びる思いです」と話し、感慨深さをにじませていました。

また、今回がTVCM初出演となった山口さん。短いカットの中で、土地の使い道に悩む殿様の『ビューノ』に対する驚きや納得感について表現する難しさを感じながらも、俳優としての豊富な経験を活かして、本物の時代劇さながらの迫力ある演技をする様子が印象的でした。

インタビュー

Q1. 撮影お疲れ様でした。CM撮影を終えての感想を教えてください。

A.(メインの役どころとして) CMに参加させてもらったのは実は初めてなんですよ。やはり緊張しましたし、本当に短い瞬間、瞬間の中で、今回のCMのテーマを表現していくのは、非常に難しいんだなというのは改めて感じました。でも正直、楽しいなというのもあったり、監督もいろいろ指示を出してくれて、自分がいろいろ変化していくというのも面白いなというふうに思いました。

Q2. 今回のCMでは、"土地の使い道に悩む殿様"という役どころでした。これまでも多くの時代劇作品に出演されてきた山口さんですが、これまで演じてきた武将や殿様とは違った面白さはありましたか？

A.時代劇というのは、戦がテーマになるんですけど、今回は、土地の活用がテーマだったので、一風変わった感じがしました。ただ、撮影してるときは、終始立ち回りしてるような感覚で切り返しがすごく早いんですよ。そこは、時代劇とすごく通じるなと思いました。

Q3. CMでは、「やりおるな！ビューノ！」という決めセリフがとても印象的でした。最近、山口さんご自身が、思わず「やりおるな！」と感じた出来事はありますか？

A.今日まさに「やりおるな」と思いましたよ。CMのスタッフさんとは、僕は初めてご一緒させてもらって、時代劇には、あまり慣れてないスタッフの方が多かったと思いますが、その中で非常にリズムよく撮影を進めてくださって「やりおるな！」と感じました。

Q4. 時代劇でも知られる京都・松竹撮影所での撮影でした。時代劇経験の豊富な山口さんは、今回のCM撮影にどのような気持ちで臨まれましたか？

A.ここは、僕が初めて時代劇をした場所なんです。今日もかつらを乗っけてもらい、衣装も着せてもらったんですが、そうした準備を担当してくださったスタジオの方々は、僕が何も知らない若手の頃から、僕のことを知ってくださっている方々なんです。だからやはり、背筋が伸びるというか、ピリッとした感じもありながら、懐かしいなと思いました。今僕がいるこのセットは、僕が20年前ぐらいからお世話になっているセットそのまんまで、ここだけは建て替えずに残っています。その中で、こうしてCMの撮影をさせてもらっていて、すごく感慨深いというか、いろんなことに感謝をしています。

Q5. パナソニック ホームズというと戸建住宅の印象を持つ方も多いかもしれませんが、『ビューノ』では店舗・賃貸・自宅を重ねるような土地活用が可能です。山口さんご自身にも、世間のイメージとは少し違う"意外な一面"はありますか？

A.僕、顔がストイックでしょ、どう見ても。でも、性格的には全く真逆なような気がしていて、しっかりしたお侍さんのような人ではないんですよ。そのギャップは、会っていただくと多分よく分かると思う。あとは、よく体育会系に間違われるのですが、実は文化系というか、大学も美大ですし、スポーツをしたことがほぼないんです。そのへんはギャップがあるんじゃないかなと思います。

Q6. 『ビューノ』は、限られた土地を縦に活かし、店舗・賃貸・自宅など、さまざまな役割を重ねられる点が特徴です。山口さんご自身は、俳優としてのご経験の中で、「限られた条件を活かす」ことの面白さや大切さを感じる場面はありますか？

A.限られた中でしか表現はできないし、限られた中でやるからこそ楽しいというふうに僕は思っています。芝居は、ある程度のルールがあってこそ、生まれることのほうが多い気がしますね。なんでもかんでも自由とか、なんでもかんでも広けりゃいいというもんじゃないような気がします。

Q7. 最後に、CMをご覧になる視聴者の皆様へメッセージをお願いします。

A.今回、初となるCMに参加させてもらい、しかも時代劇という自分が愛するテーマをモチーフに、こうした機会をいただけたこと、本当に感謝してます。この歳になって、またこんな新しい経験ができるとは思いませんでしたし、何か不思議なご縁を感じています。撮影は終始楽しいものとなりました。この役をやるにあたって、自分の中で1つテーマを設けまして、「少しでも将来の不安をなくす」ということをテーマに演じさせてもらいました。視聴者の皆様に、少しでも「やりおるな！ビューノ！」「やりおるな、パナソニック ホームズ」と感じていただけたら幸いです。山口馬木也でした！

出演者プロフィール

山口 馬木也（やまぐち まきや）さん

1973年生まれ、岡山県出身。映画、テレビ、舞台などで幅広く活躍。2003年よりフジテレビ系『剣客商売』シリーズで秋山大次郎役を演じ、以降、時代劇をはじめ現代劇まで幅広い役を演じる。映画では『雨あがる』、『告白』、『木挽町のあだ討ち』などに出演。『侍タイムスリッパー』では、主演を務めブルーリボン賞主演男優賞、日本アカデミー賞優秀主演男優賞など多数受賞。NHK連続テレビ小説『ファイト』『まれ』、NHK大河ドラマ『北条時宗』『八重の桜』『麒麟がくる』『鎌倉殿の13人』など。2026年のNHK大河ドラマ『豊臣兄弟！』では柴田勝家役を演じる。今後の活動は、劇団新感線　舞台『髑髏場の七人　LAST STAND』、カンテレ月10新ドラマ『南田南弁護士は天才肌』レギュラー出演など。

『ビューノ』について

『ビューノ』は、限られた土地を最大限に活用し、都市部でもゆとりある暮らしを実現するパナソニック ホームズの多層階住宅です。独自の高層技術と優れた構造性能により、3階建てはもちろん、9階建てまで建築が可能で、賃貸併用や店舗併用など多彩なプランに対応できます。狭小地や変形地でも広い居住空間を確保でき、土地の価値を最大限に引き出します。さらに、強靭な構造による高い耐震性・耐久性を備え、将来にわたって安心・安全な暮らしを支え、都市生活の可能性を大きく広げる住宅です。

＊建築可能な階数やプランは、敷地条件、法規制、建築地、仕様などにより異なります。具体的な計画については、個別の相談が必要です。

＊公式サイト：https://homes.panasonic.com/sumai/lineup/vieuno/

企業概要

会社名：パナソニック ホームズ株式会社
本社所在地：大阪府豊中市新千里西町1丁目1番4号
代表者：代表取締役社長　藤井 孝
設立：1963年7月1日
事業内容：戸建住宅・賃貸集合住宅などの建築工事、リフォーム工事の請負および施工、分譲用土地・建物およびマンションの販売、不動産の仲介・賃貸管理、工業化住宅のシステム部材の製造および販売など
公式サイト：https://homes.panasonic.com/

□ ■ □ **本件に関する報道関係者様からのお問い合わせ先** □ ■ □
「パナソニック ホームズ 新 CM」事務局（株式会社マテリアル）
TEL：06-6456-4960 /FAX：06-6456-4961 / MAIL：mtbp2@materialpr.jp
[担当] 川﨑：070-7789-2813　村山：080-5533-1541